


平成26年第2回定例会

一般質問通告書

埼玉県比企郡嵐山町議会

一般質問通告書

平成 26年 5月 19日 提出

嵐山町議会議長 青柳 賢治 様	議席番号	氏 名	受付番号
	4	長 島 邦 夫 	1

下記のとおり質問したいので通告します。

No.	質問事項	質問要旨	答弁者
1	広報、広聴の充実について	<p>行政運営では地域住民への広報はあらゆる手段にて伝えことが責務でもあり、住民からすれば自分の住む街を理解するにあたり欠かせないものである。広聴においても受ける機会がさらに増すことにより、更に理解の深まった町への提言、あるいは町の愛着も深まるとも考える。振興計画の中には「町民との協働によるまちづくりを進めるために、町民のまちづくりに対する意見や要望などを把握し、施策に反映していく」と明記されており、下記について伺います。</p> <p>(1) 複雑化するこの社会において、一方的な発信だけで住民に理解いただくのは非常に難しい。懇談での広報、広聴により更にお互いの理解が生まれるのではないか。行政報告会必要性について伺います。</p> <p>(2) 広報紙の役割は行政の考え方や施策の周知、必要な情報の掲載など重要度は更に増している。広報紙の拡充について伺います。</p>	担当課長 町長
2	安心、安全な通学路管理、指導について	<p>交通安全は誰しものが願うところであり、町内交通死亡者ゼロは多くの方々の啓発の賜である。誰しも気がせく朝の時間帯、暗くなってからの帰宅など心配される通学風景が見られるが、下記について伺います。</p> <p>(1) 通学路としての歩道、道路整備の計画、要望について</p> <p>(2) 中学生の自転車通学指導、保険加入状況について</p>	担当課長 教育長 町長
3	「日赤社屋」の維持、管理について	<p>嵐山幼稚園の隣接する日赤社屋は嵐山町に譲与されてより、何度かの簡易改修、平成 21 年には大掛かりな塗装改修、修繕もあったが現状、雨風による塗装の剥がれも見られる。今後の維持、管理について伺います。</p>	担当課長 教育長

一般質問通告書

平成 26年 5月 19日 提出

嵐山町議会議長 青柳 賢治 様	議席番号 6	氏 名 畠山 美幸	受付番号 2-1
下記のとおり質問したいので通告します。			
No.	質問事項	質問要旨	答弁者
1	高齢者対策について	<p>(1)現在独居老人の増加、民生委員の負担増と高齢化、救急車の出動件数の増加、従来型のペンダント型等の緊急通報システムの限界、振り込め詐欺の電話がかかってきた場合の相談先がないため埼玉県は被害額が増加しています。今後は「孤独死、孤立死の防止」「救急車出動の増加抑制」につながる新たな緊急通報システムの導入が必要と考えますので次の点について伺います。</p> <p>①嵐山町の高齢者独居世帯の数、今後の増加予測を伺います。</p> <p>②民生委員は地域の見守りなどにご尽力いただいています。しかし、重責を感じている方、また、男性民生委員の訪問に抵抗を覚える一人暮らし女性高齢者も増えつつあります。現在の民生委員男女構成比、平均年齢、業務の実情を伺います。</p> <p>③現在の緊急通報システムは固定型、ペンダント型がありますが、設置世帯数、年間予算、利用状況、更新にかかる費用を伺います。</p> <p style="padding-left: 20px;">今後の動向として、民間への移行のお考えも伺います。</p> <p>④当町において今までに「孤独死、孤立死」の事例があったか伺います。</p> <p>⑤振り込め詐欺は増加の一途で、埼玉県警HP平成26年1～3月の振り込め詐欺被害264件、被害金額は7億5千万円です。当町の被害状況を伺う。</p>	町長 担当課長

一 般 質 問 通 告 書

平成 26年 5月 19日 提 出

嵐山町議会議長 青柳 賢治 様	議席番号 6	氏 名 畠山 美幸 印	受付番号 2-2
--------------------	-----------	----------------	-------------

下記のとおり質問したいので通告します。

No.	質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
2	1次医療の備えについて	<p>(2)簡易聴覚チェッカーの導入について、平成23年9月定例会において質問をさせていただきました。その後、導入したと聞きました。そこで伺います。</p> <p>①どこで実施され、対象者は何人でしたか</p> <p>②結果については</p> <p>③今後の実施場所について伺います</p> <p>5月5日、震度5弱の地震が関東地方を襲った。5月13日には埼玉県南部・神奈川県東部で震度4、都心部でも震度3の揺れがありました。できれば大震災が来ないことを願うわけですが、もしもの備えが大事です。今迄もさまざまな提案をしてきましたが、今回は「救急医療」のできる体制が重要であると考え質問させていただきます。大地震などの災害が発生した場合、当然のことながら地域の診療所も被災します。公立の小中学校などの避難場所へ避難することになった場合、住民の中の医師や、看護師も避難所に行くと思います。外傷を負った町民が避難してきた場合、居合わせた医師、看護師は手ぶらで治療にあたることとなります。ある程度の医療器材がないと治療にあたれません。自治会防災倉庫や、避難場所には毛布、簡易トイレ発電機など備蓄がされていますが、医療救急器材の現状について伺います。</p>	町長 担当課長

一 般 質 問 通 告 書

平成 26年 5月 19日 提 出


嵐山町議会議長 青柳 賢治 様	議席番号 6	氏 名 畠山 美幸	受付番号 2-3
--------------------	-----------	--------------	-------------

下記のとおり質問したいので通告します。

No.	質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
3	メール配信サービスについて	<p>今や携帯やスマホはほとんどの方が持っている時代になりました。QRコードを広報誌、健康カレンダーなどに印字し、それを携帯で読み取り空メールをすると、メールが届き必要事項入力返信で登録手続きが完了します。その後必要な情報をいつでも確認できるサービスです。</p> <p>川口市はきらり川口情報メールで、「不審者・防犯情報」・「防災行政無線で放送された情報」・「各種ごみ・資源物の収集日の情報」・「子育て情報」などを、ご登録いただいた方に電子メールで配信するサービスを始めました。町の考えを伺います。</p>	町長 担当課長
4	空き家管理について	<p>空き家の質問はほかの議員もしていますし、今年度中に「空き家条例の制定」が実施されますが、空き家の適正な管理が必要です。空き家に関する町への苦情は、雑草の除草、枝下ろし、蛇や蜂などの駆除、不審者の侵入、放火など様々です。そのようなことから、ふじみ野市では「空き家等の適正管理に関する条例」に基づき、苦情のあった空き家の所有者に助言、指導、勧告を行ってきたが改善が見られない空き家があった。そこで「空き家管理業務提携事業」を開始。所有者に代わり町のシルバー人材センターで、空き家の除草、樹木の伐採、窓の開閉、小修繕、見回りなどの管理を有料で行うものです。所有者はシルバーと年間契約を結ぶことで通常より</p>	町長 担当課長

一般質問通告書

平成 26年 5月 19日 提出

嵐山町議会議長 青柳 賢治 様	議席番号 6	氏 名 畠山 美幸 	受付番号 2-4
下記のとおり質問したいので通告します。			
No.	質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
		1～2割安い価格設定にします。空き家の苦情が出た場合シルバーを紹介し適正な管理を促していくことで、生活環境の保全と防犯対策、シルバーの雇用確保、倒壊などの危険となる空き家予防につながると思います。町のお考えを伺います。	

一般質問通告書

平成26年5月20日 提出

嵐山町議会議長 青柳賢治 様	議席番号 1	氏 名 森 一人	受付番号 3-1
下記のとおり質問したいので通告します。			
No.	質問事項	質問要旨	答弁者
1	嵐山町のイメージアップ戦略について	<p>岩澤町政は3月定例会において、人口減少の歯止めをかけるべく、子育て世帯等転入奨励事業の実施に踏み切りました。大変期待する事業であります。</p> <p>私は、こういった事業を最大限に活かすためにも今以上に町全体のイメージアップが必要だと感じます。幸いにも嵐山町は町のイメージアップを図れる要素をたくさん持っています。例えば川のまるごと再生事業とその周辺整備で更に魅力が増す槻川、春の都幾川さくら堤、言わずと知れた嵐山溪谷BBQ場や紅葉シーズンの自然。教育においても、小中一貫教育で感性豊かに育まれる生徒・児童、歴史と文化が薫るまちとして、木曾義仲生誕の地や杉山城跡等々。こういった要素を最大限に活用して町のイメージアップを図っていく、そして今後さらに町と各種団体等が協働でまちづくりを推進していくために、多種多様なイメージアップ戦略を持って進めることが重要と考えますが、以下について町のお考えをお聞かせください。</p> <p>(1) 「豊かな自然、あふれる笑顔、心の通い合うまちらんざん」のキャッチフレーズを活かし、町の魅力を発信するポスター等を作成、配布することで町の魅力を発信する。</p>	町長 担当課長


一 般 質 問 通 告 書

平成26年5月20日 提出

嵐山町議会議長 青柳賢治 様	議席番号 1	氏 名 森 一人 (印)	受付番号 3-2
下記のとおり質問したいので通告します。			
No.	質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
		<p>(2)嵐山町のPV(プロモーションビデオ)を作成し、町ホームページで公開する。あるいは動画共有サイト「Youtube」等にて公開する。</p> <p>(3)嵐山町在住の若者(嵐山町を愛する気持ちがあれば年齢性別は問わない)、または出身者で嵐山町をPRしたいと思っている方を「嵐山町イメージアップサポーター」として委嘱し、イベントやインターネットブログ等で、嵐山町の魅力をPRしていく。</p> <p>(4)町の統一感と、イメージアップを図るために、嵐山町の風景やイベント等を収めた写真コンテストを行う。優秀な作品は、庁舎や公有施設、商店等にも協力していただき展示をする。</p> <p>(5)木曾義仲 生誕の地を活かし「義仲まつり」の開催。</p> <p>(6)嵐山町のマスコットキャラクター「むさし嵐丸くん」の更なる活用について。</p> <p>(7)各種団体等や若者が町長・職員とまちづくりなどを語る機会を設けていく。</p>	町長 担当課長

一 般 質 問 通 告 書

平成 26年 5月 21 日 提 出


嵐山町議会議長 青柳賢治 様	議席番号 13	氏 名 渋谷登美子 	受付番号 4-2
-------------------	------------	--	-------------

下記のとおり質問したいので通告します。

No.	質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
		<p>(3) 就学後について 就学前は、保育園で福祉的な支援があるが、小学校入学後の福祉的関わりが弱くなる。経済的な困難があると推測されることへのサポートするため、学校・福祉・地域との連携のコーディネートの実立は</p> <p>(4) 経済的困難をかかえた家庭の子どもには身体の虐待・ネグレクトが多く、この事態に支援していない現状は社会のネグレクトと呼称できる。町長は、貧困問題に対し、どのように対応するか</p>	<p>教育長</p> <p>町長</p>
2	予防接種について（答弁書不要）	<p>5月19日に開催された厚生労働省ワクチン・副反応検討部会への提出資料によると肺炎球菌ワクチンプレベナーではH25年7月28日からH26年10月28日までで製薬会社ファイザーの報告では68、医療機関からの報告で26、うち死亡が2・未回復2である。同プレベナー13ではH25年10月28日から2月28日まで製薬会社ファイザーからの重篤な報告は18例、医療機関からの報告は33で、うち死亡は3例、未回復2、不明2である。</p> <p>ヒブワクチンでは、h 25年7月28日からH26年2月28日までで製薬会社サノフィーからの重篤な報告は75、医療機関からの報告は77、うち死亡6、未回復2、不明2である。</p> <p>ロタに関してはH25年7月1日からH26年2月</p>	町長

一 般 質 問 通 告 書

平成 26年 5月 21日 提 出

嵐山町議会議長 青柳賢治 様	議席番号 13	氏 名 渋谷登美子 	受付番号 4-3
-------------------	------------	--	-------------

下記のとおり質問したいので通告します。

No.	質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
		<p>28日までGSK社からの重篤な副反応報告は49、うち死亡1、未回復1、不明7、医療機関からの副反応報告は18、うち死亡1、未回復1である。5価ロタウィルスは、MSD社からの重篤副反応報告は39、うち未回復1、不明7である。医療機関からの報告は10、うち死亡1である。本年度からの町独自助成であるB型肝炎ワクチンは、7月1日から2月28日までで、製薬会社2社からの重篤副反応報告は24、うち予後不明6、医療機関からの副反応報告は13、うち死亡1である。</p> <p>重篤な副反応は、同時接種が多い。</p> <p>予防接種に関する基本計画では、「市町村は、定期の予防接種の実施主体として、医師会等の関係団体との連携の下に、適正かつ効率的な予防接種の実施、健康被害の救済及び住民への情報提供を行う・・・」などを定めている。</p> <p>ところで、現在の副反応被害は、診断書経費の自己負担、副反応被害と認定されるまで早くても8ヶ月以上必要といわれているが、それまでの医療費は、すべて自己負担となり、被害者の負担は大きい。嵐山町においては、予防接種にかかる副反応被害を防止するために、住民への周知、医療機関に対しての協力をどのように求めるか。又、予防接種への勧奨及び独自助成をする場合の危機管理、診断書費用や医療費等支援について聞く</p>	


一般質問通告書

平成 26年 5月 21 日 提出

No.	質問事項	質問要旨	答弁者
3	空地空家条例 制定の進捗と 課題 (答弁書不要)	(1) 空地空家条例制定の進捗、並びに課題を聞く (2) 空地空家について近隣住民からの不安も多い。空家の適正管理について老朽度の基準を設け、利用不可能な場合の取り壊し等への助言指導が行える制度が必要だが見解を聞く (3) 空家について固定資産税の特例についての考えを聞く (4) 住宅地にある空家の場合、公的機関で借り上げ、高齢者等の居場所としての活用などの考えは。	副町長

一般質問通告書

平成26年5月21日提出

嵐山町議会議長		議席番号	氏名	受付番号
青柳 賢治 様		2	大野 敏行 	5
下記のとおり質問したいので通告します。				
No	質問事項	質問要旨		答弁者
1	ゴミステーションの管理運営について	<p>各地区の責任において管理・運営しているゴミステーションは、設置する場所、形態、サイズ、制作費など区でまかなっている。但し、公地でのスペースが有れば主に利用している。ゴミはそれぞれの種類に応じて搬出の曜日が決まっている。また、搬出時間も当日の午前8時迄となっている。しかし、きまりや約束ごとを守らない人が必ずいる。ステーションへ出してはならない大きなゴミや家電品なども出されていて、何日も集荷されず赤紙の付いたままの状況もちょくちょく見受けられる。</p> <p>そこで、次のことを確認しながら提案をする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ゴミステーションに関する苦情が各地区よりどの程度でているのか又は調査した事は有るのか (2) ごみ・資源・分別収集カレンダーは町民に対してどこまで配付されているのか (3) ステーションに曜日毎の集配表は添付されているが啓蒙する看板は付いていない。対応を望む (4) 啓蒙と同時に監視している看板、例えば目で見つめている看板等が全国で実績を上げていると聞く。検討を望む (5) 状況の酷い場所には監視カメラの設置を希望する。 		<p>担当課長</p> <p>副町長</p> <p>町長</p>

一般質問通告書

平成26年5月21日 提出

嵐山町議会議長 青柳 賢治 様	議席番号 9	氏 名 川口 浩史 (印)	受付番号 6
下記のとおり質問したいので通告します。			
No.	質問事項	質問要旨	答弁者
1	第6期の介護保険について	(1) 保険料はどのくらいになるのか (2) 利用料はどう変わるのか (3) 要支援者の予防給付はどうなるのか (4) 徘徊者の行方不明数が年1万人になるという。GPS機能を備えた機器の貸与を	町長 長寿いき がい課長
2	薬物使用を防ぐことについて	薬物を使用しないように、町、学校の取り組みは	担当課長


一般質問通告書

平成 26年 5月 21日 提出

嵐山町議会議長 青柳 賢治 様	議席番号 12	氏 名 松本美子 (印)	受付番号 7-1
下記のとおり質問したいので通告します。			
No.	質問事項	質問要旨	答弁者
1	御当地ナンバープレートについて。	<p>原動機付自転車一種(50cc以下)</p> <p>ナンバープレートは、おとし丸丸、嵐山、深谷、国蝶おおむらさきの国柄により25年8月1日より1,000台分の交付を町への愛着とPRするためを実施しました。</p> <p>①PRの周知と町民の声は</p> <p>②新規登録者台数は、</p> <p>③50cc以下の台数と使用中のナンバープレートを交換した方、希望しない方、従来通りを希望した方への交付状況は、</p>	担当課
2	電話交換事業について。	<p>ダイヤルインの導入により利便性が計られて町民の声は大変便利になったと聞えます。</p> <p>交換機のリースは22年~28年6年間でありますが廃止の予定はダイヤルインの周知が出来たかと聞いています。</p> <p>①町民へ周知の方法は、どうしているのか。</p> <p>②ダイヤルインの周知が出来たかと判断する規準は、</p>	担当課 所長

一般質問通告書

平成 26 年 5 月 21 日提出

嵐山町議会議長 青柳賢治 様		議席番号 10	氏 名 清 水 正 之 	受付番号 8
下記のとおり質問したいので通告します。				
No.	質問事項	質問要旨		答弁者
1	保育園の募集等今後の対応について	<p>秋には保育園の募集が始まると思う。来年度は「子ども・子育て新制度」での対応となる。修正された児童福祉法では、市町村の保育実施義務は残され保育を必要とするすべての子どもに対して保育を保障する義務を負うこととなった。</p> <p>(1)募集時期はいつになるか。また、人所の手引きの作成、配布時期は。</p> <p>(2)認定要件は。変更はあるのか。</p> <p>(3)就労用件によって、保育時間はどうなるか。。</p> <p>(4)保育料の変更はあるのか。</p>		町 長
2	町長の政治姿勢について	<p>埼玉中部広域清掃協議会の建設検討委員会は建設用地候補地選定で委員会を秘密会にし、以前に「和解」した場所に再び建設することに決定した。地方自治体が住民と取り交わした約束（契約）は引き継がれ、守らなければならないと考える。</p> <p>(1)町では町長が代表する団体はあるのか。</p> <p>(2)協議会、審議会で秘密会にした経過はあるのか。</p> <p>(3)町（町長）が交わした住民との約束（契約）をどう考えるか。</p>		町 長

一般質問通告書

平成 26 年 5 月 21 日 提出

嵐山町議会議長 青柳 賢治 様	議席番号 11	氏 名 海 藤 欣 晃 (自)	受付番号 9
下記のとおり質問したいので通告します。			
No.	質問事項	質問要旨	答弁者
1	消防団体制 について	嵐山消防団の団長以下団員の献身 的な努力によって常備消防との連携の中 活動が展開されており感謝に耐えられ 平成26年度新しい体制がスタートしまし た近年自然災害の多発。社会要因の変化 高冷化社会の進展は防災面でも新しい課 題も出ています。新しい視察での消防体制 づくりが求められると思いますのでお聞きし (1) 団員確保の状況と各部の運営と 課題があるのかお聞きします。	町長 担当課長
		(2) 近隣市町村では女性消防隊や 女性消防団員の確保が進んでい ます。本町に於ける取り組みの方向 性についてお聞きします。	
2	消防応援協定 について	小川消防署の移転と機能充実。は 本町の消防力アップとなっております。 消防団の近隣市町村への応援協定 の現状についてお聞きします。 (1) 各部の本町範囲について (2) 出動の指令体制について	町長 担当課長